

令和6年南房総市教育委員会第10回定例会会議録

1 日 時 令和6年10月23日(水) 午後3時00分開会～午後3時35分閉会

2 場 所 丸山分庁舎 2階 第1会議室

3 出席委員 教育長 三 幣 貞 夫 教育長職務代理者 小 宮 忠
委員 岡 崎 俊 明 委員 庄 司 美 佳
委員 渡 辺 祐 子

4 出席職員 教育次長 加 藤 勉 参 事 林 明 正
教育総務課長 井 野 秀 文 学校再編整備課長 平 井 雅 也
子ども教育課長 込 山 浩 司 生涯学習課長 根 形 貴 洋
子ども家庭支援室長 藤 倉 朋 弘
書 記 教育総務課課長補佐兼総務係長 宇 山 尚 希

5 開 会 小宮教育長職務代理者が開会を宣言

6 会議録署名人の指名 小宮教育長職務代理者が岡崎委員を指名

7 会議録承認 令和6年9月20日開催の第9回定例会会議録について承認

8 議 事

報告事項

① 教育長報告

予算編成の時期になりました。来年度の当初予算の積算を今からやっているわけですが、各課からいろいろと上がってきています。

私どもが、心していかなくちゃならないことだと思い、改めてこの場でお話しますが、GIGAスクールで1人1台端末ってことで、全員ほとんど100%国のお金で配置したのですが、ちょうど5年経ちまして更新の時期になりました。補助金はわずかでありまして更新する場合には、市の単費で更新していかなければならず、多くのお金がかかるような状況になっています。

これが導入されたときも、根拠がなかったわけですね、エビデンスは教育的な効果とか、そういうものについてはなかった段階で、1人1台端末、要するに休校したときにどうす

るのかとか、そういうようなことだけで導入されたわけですが、今、更新の時期にあたり今日の午前中、担当の人たちと話をしたのですが、学校の方に使用状況の確認に出向き、6年生でこういう使い方ができるだろう、どうするべきだろうっていうことで、小学校1年生から積み上げているようです。その使い方自体は、それはそれで納得のいくものなのですが、どうも1つ、それで果たして学力が向上しているのかどうかっていう、6年生のそういう機器を使った子供たちの学力が向上しているかどうかっていう、そういうものを検証検討もするように指示をしました。

効率よく授業ができるとかそういう問題はあるかと思いますが、果たしてそれが子供の力となって、どんなふうに出ているかというのは、国ではなく我々の方で、使っている私どもの方で確かめていかなきゃいけないことだと思っていますので、デジタル機器だけではなく、何のために、というのが問われない、あるいは自ら問うことが少なくなっていて、いかにやるかっていうハウツーの方に重く置かれていて、非効率化だとか、そういうものが観点になっていまして効率化っていうのは目的じゃなくて、授業を効率よくやるっていうのは条件の1つですが、本来の目的はそれぞれ別にある、何のためにこれをやるのか、ということはやっぱりデジタル機器に限らず、私ども行政の立場にいる人間は、常に自ら問うていかなければならないことだと思っています。

学校再編もしかりですけれど、学校再編については、何のためにやるかっていうとやっぱり教育の効果を上げるためやっぱり1人の子供がより人間的な成長、よりよい成長するための環境整備だっていうそういう思いをやっぱり忘れてはいけないと思っています。

改めてまた来年度予算を組み立てるときに、何のためにやるんだっていう、それを自ら問うていく中で、編成を考えていきたいと思っています。と報告。

② 各課報告

ア 込山子ども教育課長が、南房総市立幼稚園副園長研修会③、南房総市小中英語担当者会議②、南房総市防災教育担当者会議②について報告・説明

イ 藤倉子ども家庭支援室長が、南房総市教育支援委員会①、2歳児歯科健康診査③、南房総市教育支援協力員会議②、もぐもぐ教室④、4か月児・9か月児相談⑦、南房総市就学時健康診断①（外房）、南房総市ことばの検査協力員会議③、要保護児童対策地域協議会実務者会議④、南房総市就学時健康診断②（内房）について報告・説明

ウ 根形生涯学習課長が、第42回安房郡市PTAバレーボール大会、図書蔵書点検（～10/8）※臨時休館、富山剣友会創立五十周年記念伏姫剣道大会、市P連主催モルック大会、旧尾形家住宅一般公開、白浜地区文化祭（～10/20）、和田地区文化祭（～10/20）、

第14回南房総市少年柔道白浜大会について報告・説明。

林参事から、中学校交流事業で、新潟県長岡市にて行われた、中学生交流野球大会の参加について報告・説明。

教育長 それでは予定の補足ですけれど、10月30日に千葉県の高塚教育長が拓心高校の視察に来るわけですが、その前に30分ほど、こちらの教育委員会にも寄っていただき、生きづらさを感じている子どもたち、特別支援学級とか、あるいはテレビ等で取り上げられていますけれど、境界知能、ボーダーの子どもたちですね、その子どもたちとか不登校あるいは虐待とか、そういうような子どもたちがその2割程度いるのかなっていう、その子どもたちも、かつてと違ってほとんど高校に行きますので、やっぱり小中の15年プラス、高校の3年間でも連携をとっていかなくちゃいけないということで、子育てに関するものはほとんど教育委員会の中にあるということと、安房地区の高校進学状況、それともう一つは「スマイル」・「ぱれっと」で、そういう子どもたちを具体的に対応しているところを見ていただいて、それから拓心高校に向かいます。

拓心高校では、南房総市内の小中学校校長も全員参加しますので、小中の連携、高校と連携してこうやっていく体制をとっているんだってことをご覧いただきたいと思っています。

議決事項

議案第42号「南房総市教育功労者表彰について」

小宮教育長職務代理者から、表彰という利益、不利益が生じる内容と人の評価に関する事で、それぞれ個人情報が含まれます。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定及び南房総市教育委員会会議規則第16条第1項第3号の規定により非公開としたいと思う旨発言があり、全会一致で承認された。

議案第43号「南房総市学校給食センターおよび幼保一体施設等給食業務運営委員会委員の委嘱について」も個人の情報が含まれますので、同様に非公開としたいと思う旨発言があり、全会一致で承認された。会議を非公開とし、教育総務課長が説明し、可決後会議は公開された。

その他

林参事から小中学校の教育課程と授業時数について説明。

井野教育総務課長から、11月16日（土）開催の、第18回南房総市教育の日中央行事の説明、次回定例会の開催日について説明があり、第11回定例会を11月25日（月）に開催することで決定した。

9 閉 会 小宮教育長職務代理者が閉会を宣言

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和6年11月25日

南房総市教育委員会 教育長 三 幣 貞 夫

南房総市教育委員会 署名人 岡 崎 俊 明

南房総市教育委員会 書 記 宇 山 尚 希